

平成 28 年 xx 月 xx 日

御中

x x x 医師会 x x x x x x
(公印省略)

「x x x 多職種ネットワーク事業」への参加協力願い

貴社、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、地域の住民の方々の健康のために、貴社と連携し、安心・安全の医療の実践をともに目指して活動させていただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の国の施策にも示されておりますように、医療の側が多職種と連携することにより地域全体としての医療ケアにかかわり中心的な役割をはたしていくことが求められる現状がございます。この背景には、全世界的にも対策が急務となっている地域包括医療・ケアの領域において、超高齢化の先端を走る我が国での試みが世界標準となる可能性を秘めているという現実があるのも事実と考えております。

そこで、当医師会では、I C T（情報通信技術）を効率的に活用し地域包括ケアにおける新たでかつ効果的な多職種ネットワーク構築の取り組みを、この地域において別紙のとおり推進することになりました。

つきましては、本取り組みにつきまして貴社のご参加ご協力を賜りたく、お願いさせていただく次第でございます。ご承諾いただける際は、別途お送りする協力承諾書に記載の上、ご返送ください。何卒よろしくご配慮のほど、お願いいたします。

問合せ：x x x x x x 地域包括ケア事務局
x x x 医師会（担当：XX）XX-XXXX-XXXX

<別紙>

1. 実施目的

当医師会が契約した多職種連携サービス「ひかりワンチーム SP」を活用し、在宅患者に対するQOL向上等、より良い医療・介護サービスの実現を目指す。

2. 「ひかりワンチーム SP」の概要

在宅患者に対するケアでは、関係する医療・看護・ケアマネ・介護などのサービスの情報を多職種の間で共有することが求められる。共有が必要な情報は、メンバー個々の視点で報告される情報ではなく、関係するメンバーが同じ視点で報告した情報であり、その情報を基に個々の患者へ最適なケア方針、対策案をたて多職種が一体となって最適なケアの提供を行うことを支援します。看護・介護従事者は、医師からの薬物療法に対する適切なモニタリング指示や患者に必要なケア内容を共有することで、その患者にあった適時適切なモニタリングおよび報告を行うことができる。

3. その他

システム利用IDの払い出し、初期パスワードの発行等の事務処理、システム運用に関わる件は、地域包括ケア事務局の管理のもとで、行う。

以上